

岡山大学 特別公開講座: アリス・ゴードンカー
「烙印か芸術か？日本におけるイレズミを再考する」

日時: 2023年4月27日(木), 17:30-19:00

会場: 岡山大学一般教育棟A棟4階 A41教室 言語: 英語 (日本語での対応も可)
(参加希望者は4月26日までに [このリンク](#) から登録してください)

講義内容:

日本では刺青というと、犯罪者や黒社会のものという印象があります。刺青を入れていると、海水浴場や温泉、ジムなどへの出入りが禁止されたり、また、就職に影響を及ぼしたりします。けれども、刺青は古来より染み残るものだったのでしょうか。

アメリカ人ジャーナリスト、アリス・ゴードンカー氏の新作ドキュメンタリーフィルム『Horimono: Japan's Tattoo Pilgrimage』では、この固定観念に疑問を呈しています。

特別公開講座では、ドキュメンタリーを視聴しながら、その制作経緯や、日本における刺青の歴史、さらには浮世絵との深い関わりなどについて説明されます。また、刺青がどのようにして、ヤクザの象徴のようになってしまったのか、その深くべき経緯にもゴードンカー氏さんのお話があります。

この特別公開講座を通して、私たちが、すでに知っていると思っていることが、どのように形成されているのか、またメディアから送られるイメージや無意識の偏見が、私たちの奥方に、どのように影響を与えているのかを考えてみましょう。



対象者: どなたでもご参加いただけます。

参加費用: 無料 申し込み: 4月26日までに [このリンク](#) から登録してください。

全学教育学生支援機構基幹教育センター-外国語教育部門

問い合わせ先: ucyts@okayama-u.ac.jp (John Rucynski) (英語)
maseko@okayama-u.ac.jp (寺西穂子) (日本語)
